

※ プレスリリース添付写真データ

写真掲載する際には、個々の作品キャプションの末尾に、「筑波大学・石井コレクション」のクレジット表記を必ず記入ください。



「五彩双龍花卉文盤」(ごさいそうりゅうかきもんばん)
明時代 (17世紀) 漳州窯 (しょうしゅうよう)
高8.5cm 口径34.0cm 底径16.6cm



「夾彩蓮弁唐草文合子」(きょうさいれんぺんからくさもんごうす)
清時代・乾隆年間 (1736-1795) 景德鎮窯
高6.9cm 口径16.1cm 底径15.9cm



「青磁象嵌蓮百合文梅瓶」(せいじぞうがんはすゆりもんめいびん)
高麗時代 (14世紀後半)
高32.9cm 口径6.0cm 底径10.1cm



「白磁祭器」(はくじさいき)
朝鮮時代 (19世紀)
高8.3cm 上面22.5×21.8cm 底面16.5(最大幅)cm



「色絵龍虎文輪花皿」(いろえりゅうこもんりんかさら)
江戸時代 (17世紀)
高3.6cm 口径18.2cm 底径10.7cm



「色絵牡丹文大皿」(いろえぼたんもんおおざら)
江戸時代 (17世紀) 有田
高9.5cm 口径41.9cm 底径17.0cm

プレス・リリース

平成23年度企画展

筑波大学所蔵 石井コレクション

東洋陶磁の華

—明・清・朝鮮・有田を中心に

The Ishii Collection, University of Tsukuba／Treasures of ORIENTAL CERAMICS

平成23年4月28日(木)～6月19日(日)



「青花唐草文管耳瓶」(せいかからくさもんかんじへい)
清時代・乾隆年間(1736-1795)
「大清乾隆年製」銘

茨城県陶芸美術館

IBARAKI CERAMIC ART MUSEUM

〒309-1611 茨城県笠間市笠間2345番地(笠間芸術の森公園内)

TEL 0296-70-0011 / FAX 0296-70-0012

<http://www.tougei.museum.ibk.ed.jp/>

皇帝も、庶民も。魅惑の陶文化
(キャッチコピー)

1 展覧会名

筑波大学所蔵 石井コレクション

東 洋 陶 磁 の 華

－明・清・朝鮮・有田を中心に

英名：The Ishii Collection, University of Tsukuba／Treasures of ORIENTAL CERAMICS

キャッチコピー： 皇帝も、庶民も。魅惑の陶文化

2 開催趣旨

A：一言でいうと(110字)

筑波大学所蔵石井コレクションの陶磁器約100点を紹介する展覧会。中国の宮廷のために焼かれた景德鎮官窯の磁器や、古染付、呉須赤絵の民窯作品、朝鮮の白磁や粉青沙器、日本の古九谷や柿右衛門など、多彩な東洋陶磁の世界を紹介いたします。

B：もう少し丁寧にいうと(257字)

石井コレクションとは、筑波大学に寄贈された絵画や陶磁器からなるコレクションです。本展では、その中から陶磁器約100点を紹介します。石井コレクションの陶磁器類には、中国の明～清時代に皇帝や宮廷向けに作られた景德鎮官窯の磁器のほか、民窯で焼かれた古染付や呉須赤絵、朝鮮の白磁や粉青沙器、日本の古九谷や柿右衛門など日本人に古くから愛され続けている作品が数多く見られます。筑波大学に寄贈された貴重な美術品を展示・公開する機会となる本展は、筑波大学で芸術を学ぶ学生と美術館との協力連携によって東洋陶磁の魅力を紹介する試みです。

C：詳細にいうと(355字)

石井コレクションとは、株式会社図書館流通センター代表取締役会長石井昭氏から筑波大学に寄贈された絵画や陶磁器からなるコレクションです。本展では、その中から陶磁器を中心に約100点の作品を紹介します。石井コレクションの陶磁器類は、12～19世紀までの中国や朝鮮、江戸～近代日本の陶磁器から成り立っています。そのなかには、17世紀中国の明時代に漳州窯でつくられた五彩をはじめ、明～清代に皇帝や宮廷向けにつくられた景德鎮官窯の磁器や景德鎮民窯で焼かれた古染付、朝鮮の白磁や粉青沙器、日本の古九谷や柿右衛門など、日本人に古くから愛され続けている作品が数多く見られます。筑波大学に寄贈された貴重な美術品を展示・公開する機会となる本展は、筑波大学で芸術を学ぶ学生と美術館との協力連携によって東洋陶磁の魅力を紹介する試みです。

3 主催等

主 催 茨城県陶芸美術館
後 援 茨城新聞社
協 力 国立大学法人 筑波大学

4 会期

平成23年4月28日（木）から6月19日（日）まで 47日間

5 開館時間

午前9時30分から午後5時まで(入場は午後4時30分まで)

6 休館日

月曜日 ただし、5月2日(月)は開館。

7 会場

茨城県陶芸美術館 地階企画展示室

8 観覧料

一般700(550)円 高大生500(400)円 小中生250(200)円
()内は20名以上の団体料金。満70歳以上の方、障害者手帳・療育手帳をお持ちの方及び付き添いの方(ただし1人につき1人まで)は無料。夏季休業期間を除く土曜日は高校生以下無料。

9 関連行事(予定)

○美術講演会
「筑波大学所蔵石井コレクションの朝鮮陶磁」
講師：片山 まび氏(東京藝術大学美術学部芸術学科准教授)
平成23年5月22日(日) 午後1時30分から
当館1階多目的ホール(聴講無料)

○筑波大学陶磁研究室所属学生によるワークショップ
平成23年6月11日(土) 午前10時-午後3時
協力：齋藤 敏寿准教授

○筑波大学美術史研究室所属学生によるギャラリートーク
5月8日(日)、14日(土)、15日(日)、28日(土)、
6月4日(土)、5日(日) それぞれ午後1時30分から
協力：寺門 臨太郎准教授

○担当学芸員によるギャラリートーク
平成23年5月7日(土) 午後1時30分から

詳細につきましては後日、ポスター・チラシ・ホームページ等でご確認ください。

10 連絡先

茨城県陶芸美術館
〒309-1611 茨城県笠間市笠間2345番地(笠間芸術の森公園内)
TEL 0296-70-0011 / FAX 0296-70-0012
展覧会担当 学芸課主任学芸主事 山下宗彦(やました・むねひこ)
E-Mail yamasita.munehiko@post.ibk.ed.jp
広報担当 企画管理課副主任学芸主事 田村美穂子(たむら・みほこ)
E-Mail kouhou@tougei.museum.post.ibk.ed.jp

11 ホームページ

<http://www.tougei.museum.ibk.ed.jp/>

12 次回展ご案内

「第21回 日本陶芸展」2011年7月9日(土)～9月4日(日)

